WordPress 操作マニュアル

【番外編】

これまでの項目では紹介しきれなかったですが、WordPressでサイトを運営し始めるのであれば必須な知識を紹介します。以下が【番外編】の項目です。

- FTPソフトについて
- QHMファイルの消し方
- SMTPの設定の方法
- 段組の設定方法

FTPソフトの使い方

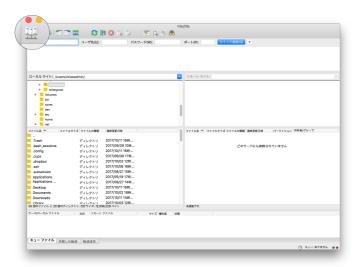
FTPソフトを使えば、あなたのお使いのサーバーのファイルにアクセスすることができます。ファイル一覧を見たり、特定のファイルを追加したり、ファイルの中身を書き換える時にすごく便利です。

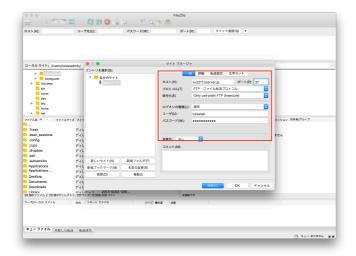




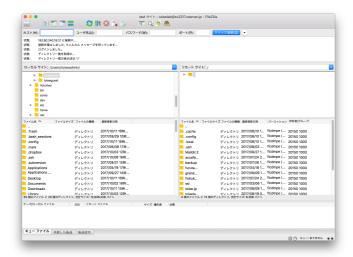
(1) FTPソフトをダウンロードする

無料であればFileZilla、有料であればTransmitをおすすめします





(2) FTPソフトを使って、御使いのサーバーにアクセスする



(3) 完了

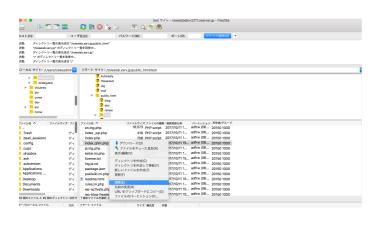
QHMファイルの消し方

QHMファイルは、移行代行の作業の過程で追加したものです。本格的にWordPressに置き換えた後に削除することをオススメしています。

(1) FTPソフトで、サーバーにアクセスする



- (2) あなたのWordPressのファイルを設置しているフォルダにアクセスする。
- ・サーバーのどこに置いているかわからない場合は、URLをみましょう。例えば、https://toieelab.xsrv.jp/test となっていれば、toieelab.xsrv.jp/public_html/test にあります。
- ・public_html の部分はサーバーが決めたルールでURLには表示されません。このルールをルートディレクトリといい、サーバーによって違います。「public_html」以外には、「www」や「html」「httpdocs」などがあります。



- (3) index_qhm..php を削除する
- (4) 完了

SMTPの設定の方法

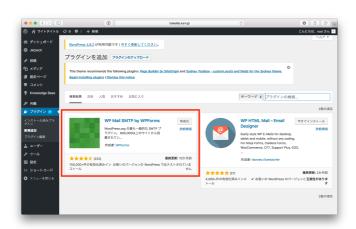
WordPressでフォームを設置したり、何らかの通知メールを使う場合、SMTPサーバー設定を行う ことがオススメです。レンタルサーバー、ドメインの仕組みから、メールが届かない場合などにも 有効です。

基本的にレンタルサーバー上から、プログラムによってメールを送ると、迷惑メールになる可能性が高いです。また、安いレンタルサーバーでは、一日に100通以上はメール送信できません。月額1,000円以上でも、300通程度など制限が多いです。 一般的に、ここで説明する「外部のメール送信サーバー(SMTP: Send Mail Transfer Protocol) を使うことが一般的になっています。

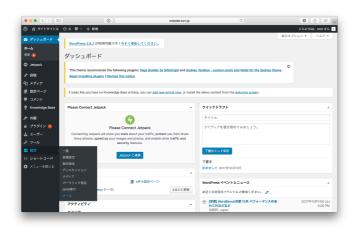
なぜ、届かないか?については、様々な要因がありますが、基本的に2つだけです。

- 1. サーバーがメール送信機能を持っていない
- 2. MXレコードの参照が間違っている

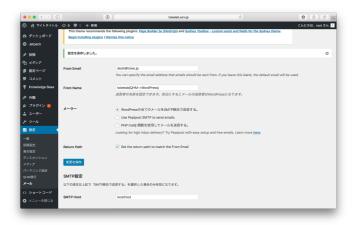
です。



(1) WP Mail SMTP by WPForms プラグインをインストールし、有効化する

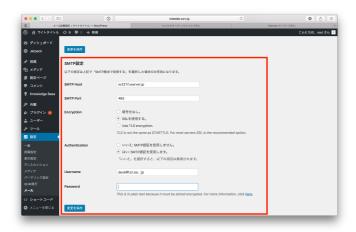


(2) ダッシュボードの左部分より、「編集」=>「メール」を選択



(3) 必要な項目を入力する

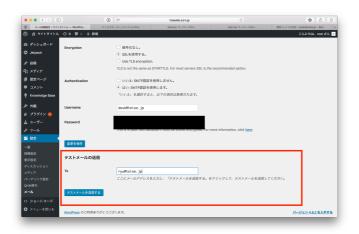
項目	入力する内容
From Email	あなたのメールアドレスを入力する(gmailやyahooなど)
From Name	あなたの企業の名前やサイトの名前を入力しましょう
メーラー	「WordPressの全てのメールをSMTP経由で送信する。」にチェックを入れる
Return Path	「Set the return-path to match the From Email」にチェックを入れる

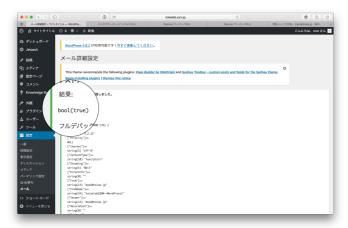


(4) SMTP設定をする

項目	入力する内容
SMTP Host	smtp.gmail.com (*1 お使いのサーバーにアクセスして、メールサーバー情報を獲得してください)
SMTP Port	465
Encryption	「SSLを使用する。」を選択する
Authentication	「「はい: SMTP認証を使用します。」を選択する

*1 gmailを使っている場合は、「smtp.gmail.com」をご利用下さい。



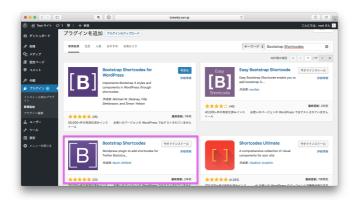


(5) テストメールを送信する

true と出れば完了。falseと出たら入力にミスがあるので、再度やり直してください。

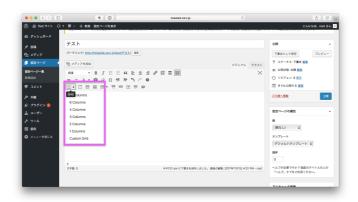
段組の設定方法

WordPressで段組みを行うには、様々な方法がありますが、シンプルに実装することができる「Bootstrap Shortcodes」というプラグインをオススメします。簡単にできるのでお試しください。

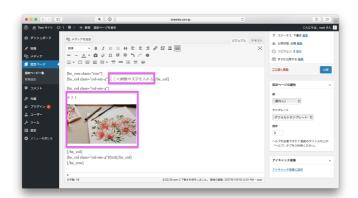


(1) 「Bootstrap Shortcodes」をインストールし、有効化する

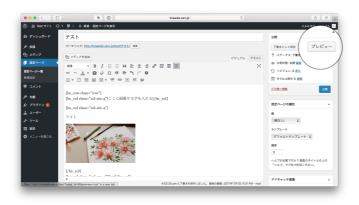
* 似た名前のプラグインが存在するため間違えないようにインストールしてください。作者がKevin Attfieldのものが正しいものです。

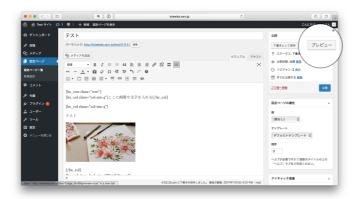


(2) 段組をしたい固定ページに移動し、「グリッドアイコン」をクリックし、段組の数を選ぶ



(3)「Text」と書いてあるところに、文字や画像などを入れる





- (4) 「プレビュー」をクリックすると、公開した時の様子が見れる
- (5)「公開」もしくは、「更新」をクリックして終了する